

# 平成24年度第1回傷害サーベイランス分科会

日時:平成24年8月3日(金)10時00分から

場所:栄区役所4階1号会議室

## 1 開会

## 2 議事

### (1) 委員報告

①「指標4:根拠(エビデンス)に基づくプログラム」について【反町委員】

②傷害サーベイランス調査について【田高委員】

### (2) 意見交換

### (3) その他

※次回日程

## 3 閉会

栄区傷害サーベイランス分科会 委員名簿(五十音順)

※ ○は座長

委員名	所属等
大原 一興	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院 教授
○反町 吉秀	大妻女子大学家政学部 教授
田高 悦子	横浜市立大学大学院医学研究科・医学部地域看護学教室 教授
松原 康雄	明治学院大学社会学部社会福祉学科 教授
三輪 律江	横浜市立大学学術院国際総合科学群 准教授

### エビデンスに基づくセーフコミュニティ活動とは？



2012.8.3 横浜市栄区SC傷害サーベイランス分科会  
反町吉秀(大妻女子大学)

### もくじ

- セーフコミュニティ活動とは？—おさらい
- 世界のセーフコミュニティ活動の現状と課題
- 活動の質の確保のための新しい方針
- 新しい認証基準の追加
- エビデンス(科学的根拠)を伴った予防対策

大妻女子大学 反町吉秀

2

### 国際セーフコミュニティ認証指標(2011.11.2~)

1. コミュニティにおけるセーフティプロモーションに責任を持つ部門・横断グループによるパートナーシップと協働に基づく構造基盤を持つこと
2. 男女全ての年齢層、環境や状況をカバーする長期的かつ持続可能なプログラムを持つこと
3. ハイリスクグループや環境を標的とするプログラム及び脆弱グループに対するセーフティプロモーションを進めるプログラムを持つこと
4. 入手可能なエビデンスに基づくプログラム
5. Injuriesの頻度と原因を記録するプログラムを持つ
6. プログラム、プロセス、変化の諸効果をアセスメントする、評価手段をもつこと
7. 国内的、国際的セーフコミュニティネットワークに参加していること

大妻女子大学 反町吉秀

### 世界と日本のセーフコミュニティの現状と課題

- 世界で268の自治体が、国際セーフコミュニティが認証(2011年末現在)(十和田は159番目)
- 日本でも、亀岡市、十和田市、厚木市が認証済み、東京都豊島区、横浜市栄区、長野県箕輪町、小諸市が、認証申請の準備段階
- 他方、セーフコミュニティ活動の本来の目的である、事故、暴力、自殺による死亡やケガを減らすことに成功したセーフコミュニティは少数に留まっている。

大妻女子大学 反町吉秀

4

### セーフコミュニティ活動の成果を上げるためにどうしたら良いか？

- 2010年に韓国水原市で開催された第19回世界セーフコミュニティ会議以降 大きな議論
- 事故、暴力、自殺による死亡やケガを減らすためのカギ
  - ①科学的根拠に基づいた予防プログラムの採用
  - ②傷害サーベイランス等に基づいた対策の評価システムの確立
- セーフコミュニティの認証基準を厳しくすべきとの議論

大妻女子大学 反町吉秀

5

### 実際に事故、暴力、自殺を減らすことの重要性

- ・セーフコミュニティ活動の本来の目的である。
- ・財政当局や議会を納得させ、継続的予算確保のために必要
- ・継続的に関係者が活動に参加する上で必要

⇒SC活動の持続可能性の鍵

大妻女子大学 反町吉秀

6

### セーフコミュニティ活動の質の確保のため、WHO協働センターにより示された方針

1. 国際セーフコミュニティのメンバーとして継続するためには、5年後の再認証を義務化
2. 新しい認証指標の追加(2011.11.2)
3. 新しい認証手続きの提示(2011.12.21)  
基本は変わらない。認証申請書の標準化とチェックリスト、認証審査者の倫理規定

大妻女子大学 反町吉秀

7

### 新しい認証指標の追加

認証指標4: 入手可能なエビデンス(科学的根拠)に基づいたプログラム

世界におけるセーフコミュニティ活動において、科学的根拠に基づく取り組みが不十分であったことに対する反省に立ち、追加された。

認証指標5(傷害の頻度と原因の記録)、指標6(プログラムのアセスメント)と合わせ、科学的根拠と評価を大切にする仕組みをビルトインすることにより、実際に傷害を減らせるセーフコミュニティ活動を展開できるようになることが狙いである。

大妻女子大学 反町吉秀

8

### 認証指標4: 入手可能なエビデンス (科学的根拠)に基づいたプログラム

エビデンス(科学的根拠)とは、単なるデータのことではなく、予防プログラムの根拠となる科学論文等により集積された知見のことである。新しい認証指針では、エビデンスの例として、WHO本部により作成された、暴力予防、子どもの安全、交通事故予防についてのレポートがその例として示されている。

大妻女子大学 反町吉秀

9

### 効果に科学的根拠が示されている 予防対策の例 交通外傷①

- 各道路の機能に応じた制限速度の法的規制 (例 住宅地では、時速30km以下に)
- 二輪車(自転車及びバイク)ヘルメットの着用法制化
- シートベルトやチャイルドシートの着用を法制化
- 無差別的なアルコール呼気テストの実施を伴う、運転者の血中アルコール濃度の法制化(飲酒運転対策)
- 自動車及び二輪車に日中もライトの点灯を義務付ける
- 衝突時に歩行者や自転車乗車者を守ることが出来るように、自動車に耐衝撃性を目指したデザインをする。
- 道路設計者とは独立した交通安全専門家による道路安全監査の実施

大妻女子大学 反町吉秀

10

### クルマのスピードと歩行者死亡率の関係 -30km、40km、50kmでは大違い！

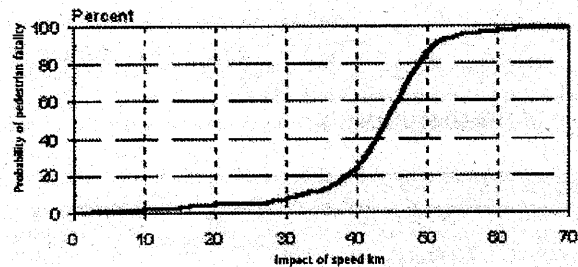


Figure 2 Speed and pedestrian fatalities

大妻女子大学 反町吉秀

11

### 効果に科学的根拠が示されている 予防対策の例 交通外傷②

- 現存する道路設備を、歩行者や自転車乗車者に対するより安全な道路の供給や交通静穏化対策、低コストの是正対策、衝撃保護的な路肩等の供給を通じて、安全性を推進する。
- 交通事故被害者に対する衝突現場におけるファーストエイドの供給と外傷治療専門家による治療の提供
- スピード超過や飲酒運転の危険性に関する住民への情報提供と教育を伴う法制化
- 長期的なゴールとしては、歩行者や自転車にとって近くて安全な道、便利で安全で手頃な価格の公共交通の提供や、歩行者に対して制御された交差点や街灯などを含む道路デザインの改善等、土地利用や運送に関する計画をする。

大妻女子大学 反町吉秀

12

効果に科学的根拠が示されている  
予防対策の例 子どもの事故予防①

アプローチ	交通	溺れ	やけど
条例や法制化	制限速度 包括的飲酒運転対策法 チャイルドシート	プールの四方を囲むフェンス	水道から出るお湯の温度についての法制化 煙警報器
製品の改善	自動車フロントの修正 チャイルドシート	浮き具	先端のない提灯 やろうそくたて
環境の改善	子どもに優しい道路環境 安全な通学路 安全な遊び場	良いカバーやフェンスなどのバリア	生活領域と調理領域の分離
教育やスキルの発達	ヘルメット着用 チャイルドシート	水泳訓練と監視	やけどを冷やす 応急処置
救急医療	子どもサイズの設備、子どもに優しい環境	迅速な蘇生術	やけどセンター

大妻女子大学 反町吉秀

13

効果に科学的根拠が示されている  
予防対策の例 子どもの事故予防②

カギとなるアプローチ	転倒・転落	中毒
条例や法制化	遊び場の遊具の標準化	有害物質の生産、貯蔵、配布に対し安全なパッケージ化を要求する
製品の改善	歩行器の修正、安全硝子	子どもが開けられない薬のパッケージ化
環境の改善	高いビルの窓ガード 屋根のレール 登れない手すり	潜在的に有害な物質の安全な貯蔵
教育やスキルの発達	転倒、転落のハザードを確認し、支援するための家庭訪問	迅速な応急処置
救急医療	適切な小児救急医療	薬毒物コントロールセンター

大妻女子大学 反町吉秀

14

効果に科学的根拠が示されている  
予防対策の例 自殺予防

- 自殺手段へのアクセスを制限すること  
例) 農業などの毒物、練炭や銃の入手を制限することは自殺率の減少に有効  
— そのためには、多くのレベルでの介入や活動を含む多部門協働のアプローチが必要
- うつ病、アルコールや物質依存に対する適切な予防と治療並びに、自殺未遂者のフォローは自殺率を減少させる。

大妻女子大学 反町吉秀

15

自殺予防対策 追加  
かなり効果が確認されているもの

- 心の健康づくり(自殺者を出さないまちづくり)  
新潟県松之山町、秋田県由利町  
秋田県各地 取り組んだ市町村では  
取り組まないところと比較し、高齢者や女性の自殺率低下(秋田大学本橋豊医学部長)  
地域の信頼関係の回復
- 経済生活問題への取り組み  
京丹後市(人口約6万)では、多重債務による困窮者への弁護士協力の下、組織的な緊急対応と生活保護手続き  
→35人の自殺者を半減

大妻女子大学 反町吉秀

16

### 科学的根拠が示されている予防対策の例 高齢者の事故予防—転倒予防

- バランス訓練などの運動
- 保健師等による家庭訪問による転倒を起こしやすい家庭環境の改善
- 特に虚弱な高齢者に対する柔らかいヒッププロテクターの着用
- ビタミンDとカルシウムのサプリメント使用

大妻女子大学 反町吉秀

17

### 効果に科学的根拠が示されている 予防対策の例 その他の事故予防

- 海・河川・湖での溺死予防対策  
ライフジャケットの着用
- 入浴事故予防対策  
脱衣場や浴室を十分に温かくする。(高齢者)  
残り湯をしない(就学前の子ども)
- 住宅火災による死亡対策  
煙警報器の設置

大妻女子大学 反町吉秀

18

### かなり効果が確認されているもの 追加 スポーツ外傷予防

- 子どものスポーツ外傷  
指導者にスポーツ外傷予防に対する研修  
研修を受けた指導者による監督、生徒指導

大妻女子大学 反町吉秀

19

### 効果に科学的根拠が示されている 予防対策の例 暴力予防①

- 子どもと親・保護者の間に、安全で安定した養育的関係を発達させる。(子ども虐待予防、若者の暴力予防として)  
看護師の家庭訪問を含む親の教育  
親と子のプログラム
- 青少年にライフスキルを身につけさせる。(若者の暴力予防対策として)  
就学前プログラム
- 社会的発達プログラム  
アルコールの入手と乱用を減らす。  
アルコール販売の規制 (すべての暴力予防)  
アルコールの価格を上げる (すべての暴力予防)  
問題飲酒者への介入 (親密なパートナーへの暴力予防)  
飲酒環境の改善(若者の暴力予防)

大妻女子大学 反町吉秀

20

### 効果に科学的根拠が示されている 予防対策の例 暴力予防②

- 銃、刃物、農薬へのアクセスを減らす。  
銃所持を制限する免許制及び購入政策(若者の暴力及び自殺予防として)  
公における銃所持の法的禁止  
毒物を制限または禁止する政策
- 女性に対する暴力を減らすための男女平等の推進  
ジェンダー規範や態度についての学校教育  
ジェンダーについての公正トレーニングを伴う  
マイクロファイナンス  
ライフスキル訓練

大妻女子大学 坂町吉秀

21

### 予防効果に科学的根拠が示されている プログラムの例 暴力予防③

- 暴力を支える文化的及び社会的規範を変える。  
(親密なパートナーによる暴力や性暴力予防)
- 被害者を把握し、治療しサポートするプログラム  
被害者のスクリーニングと相談  
唱道をサポートするプログラム  
心理社会的介入  
保護命令

大妻女子大学 坂町吉秀

22

### 参考文献、サイト

- Svanstrom L, Haglund B. Evidence-based safety promotion and injury prevention-an introduction. Karolinska Institutet 2000
- WHO/ Road Traffic Injury Prevention URL:  
[http://www.int/violence\\_injury\\_prevention/publications/road\\_traffic/world\\_report/en/index.html](http://www.int/violence_injury_prevention/publications/road_traffic/world_report/en/index.html)
- WHO/ Child Injury Prevention URL:  
[http://whqlibdoc.who.int/publications/2008/9789241563574\\_eng.pdf](http://whqlibdoc.who.int/publications/2008/9789241563574_eng.pdf)
- WHO/Suicide Prevention URL:  
[http://who.int/mental\\_health/prevention/suicide/suicideprevent/en/](http://who.int/mental_health/prevention/suicide/suicideprevent/en/)

大妻女子大学 坂町吉秀

23

### 参考文献、サイト 続き

- 公益財団法人長寿科学振興財団. 健康長寿ネット  
入浴事故予防:  
<http://www.tyojyu.or.jp/hp/page000000600/hpg000000548.htm>
- 東京都健康長寿医療センター研究所. 高齢者の入浴事故はどうして起こるのか? 特徴と対策:  
[http://www.tmig.or.jp/J\\_TMIG/j\\_topics/topics\\_184\\_1.html](http://www.tmig.or.jp/J_TMIG/j_topics/topics_184_1.html)
- WHO/ Violence Prevention URL:  
[http://www.int/violence\\_injury\\_prevention/violence/4th\\_milestones\\_meeting/publications/en/index/html](http://www.int/violence_injury_prevention/violence/4th_milestones_meeting/publications/en/index/html)

大妻女子大学 坂町吉秀

24



## H24 (2012) 年度栄区SC傷害サーベイランス調査計画案

横浜市立大学大学院医学研究科・医学部  
地域看護学教室 教授 田高 悦子

## 1. 目的

栄区における傷害に関する実態ならびに関連要因の把握を行い、今後の傷害予防をとおした安心・安全のまちづくりにむけた基礎資料を作成する。さらに、本調査をベースラインとし、栄区における経年的なモニタリング方法案と傷害予防に向けた取り組みを検討する。

## 2. 対象と方法

WG	WG長	概要
母子	有本 梓 (横浜市大大学院 医学研究科地域看護学教室 准教授)	<p>1) 対象 栄区に在住する <sup>0 3</sup><del>10</del> 歳~<del>40</del> 歳までの乳幼児健診対象児の親(9-11月に開催予定の健診対象児全数)、概ね1200名。</p> <p>2) 方法 疫学調査(無記名自記式質問紙調査)</p> <p>3) 内容【調査票案】 乳幼児期の母子における重要な傷害(転倒、転落、誤飲・窒息、熱傷、溺水、交通事故、暴力・虐待、自然災害等)における、i)経験と予期不安、ii)関連要因(育児感情、孤独感、社会的ネットワーク、ソーシャルサポート、近所との付き合い、社会参加、母子保健サービスの周知度・利用度/利用意向等) iii)栄区SCにおける周知度、参加度、意向等</p>
児童・生徒	臺 有桂 (横浜市大大学院 医学研究科地域看護学教室 准教授)	<p>1) 対象 栄区内の公立中学校4校(全数7校)に通学する中学2年生の生徒(全数)、概ね500名。</p> <p>2) 方法 疫学調査(無記名自記式質問紙調査)</p> <p>3) 内容【調査票案】 思春期における重要な傷害(交通事故、暴力・虐待、自然災害等)における、i)経験、ii)関連要因(ソーシャルキャピタル(SC):生徒がもつ地域に根ざした信頼や社会規範、互惠性、ストレス対処能力、ライフスキル、生活習慣等)、iii)栄区SCにおける周知度、参加度、意向等</p>
壮年期	田口 理恵 (横浜市大大学院 医学研究科地域看護学教室 准教授)	<p>1) 対象 栄区に在住する30歳以上の住民より人口構成割合に応じて1/50無作為抽出された者、概ね1800名(30-64歳:1200名、65歳以上:600名)。</p> <p>2) 方法 疫学調査(無記名自記式質問紙調査)</p>

<p>高齢者</p>	<p>田高 悦子  (横浜市大大学院  医学研究科地域看  護学 教授)</p> <p>今松 友紀  (同上、助教)</p>	<p>3) 内容 (検討中)</p> <p>壮年期 (・高齢期) における重要な傷害 (メンタルヘルス、  事故 (スポーツ・運動中の事故含む)、自然災害等) における、  i)経験、ii)関連要因 (ストレスコーピング、社会的ネットワー  ク、ソーシャルサポート、近所との付き合い、社会参加、家族  の状況、職場環境、生活習慣等)、iii)楽区 SC における周知度、  参加度、意向等</p>
------------	--	--



# アンケート調査票



乳児用

## 1. セーフコミュニティについておたずねします。

問1. 栄区では、WHO(世界保健機関)セーフコミュニティ協働センターによる、安全・安心の世界基準「セーフコミュニティ」認証に向けて活動を開始しました。

この栄区の取り組みについて、ご存知でしたか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

1. よく知っている                      2. 少し知っている                      3. あまり知らない                      4. 全く知らない

問2. 栄区は、セーフコミュニティ活動に今後取り組んでいくため、平成22年4月2日にWHOに登録を済ませました。今後は、世界認証に向けて地域ぐるみの取組を推進していきます。この取組について、ご関心がありますか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

1. 関心がある(詳しく知りたい)                      2. 関心がない                      3. よくわからない

問3. 以下の1~8の事故・傷害について、お子さんが生まれてから今までに、栄区内で(屋内外含めて)、お子さんが経験したことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。

また、1)転倒、2)転落、3)誤飲・窒息の経験が「1.あり」の方は( )に場所または種類をご記入ください。

1) 転倒	1. あり(どこで: )	2. なし	5) 溺水	1. あり	2. なし
2) 転落	1. あり(どこで: )	2. なし	6) 交通事故	1. あり	2. なし
3) 誤飲・窒息	1. あり(何を: )	2. なし	7) 暴力・虐待	1. あり	2. なし
4) 熱傷	1. あり	2. なし	8) 自然災害	1. あり	2. なし

問4. 以下の1~8の事故・傷害について、お子さんが生まれてから今までに、栄区内で(屋内外含めて)、お子さんが遭遇しそうになりヒヤッとした(危ないと感じた)ことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。

また、1)転倒、2)転落、3)誤飲・窒息の経験が「1.あり」の方は( )に場所または種類をご記入ください。

1) 転倒	1. あり(どこで: )	2. なし	5) 溺水	1. あり	2. なし
2) 転落	1. あり(どこで: )	2. なし	6) 交通事故	1. あり	2. なし
3) 誤飲・窒息	1. あり(何を: )	2. なし	7) 暴力・虐待	1. あり	2. なし
4) 熱傷	1. あり	2. なし	8) 自然災害	1. あり	2. なし

問5. これからの1年の間に、栄区内で(屋内外含めて)、以下の1~8にお子さんが遭遇することについて、不安をどの程度感じますか。各項目にあてはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

	不安ではない 全く	不安ではない あまり	不安である	不安である 非常に
1) 転倒	1	2	3	4
2) 転落	1	2	3	4
3) 誤飲・窒息	1	2	3	4
4) 熱傷	1	2	3	4
5) 溺水	1	2	3	4
6) 交通事故	1	2	3	4
7) 暴力・虐待	1	2	3	4
8) 自然災害	1	2	3	4

問 6. 日常の事故予防で気を付けていることについて、いずれかひとつだけに○をつけてください。

	はい	いいえ
1) 室内のコード類は人の通らない場所に配線していますか	1	2
2) 子どもの視野の狭さを考慮して安全対策をしていますか	1	2
3) 子どもがベッドから落ちないように柵をつけていますか	1	2
4) ベッド周辺には、子どもが転倒しても安全な対策がなされていますか	1	2
5) 子どもをソファーに寝かせたまま、目を離さないようにしていますか	1	2
6) 家の中でたばこを吸わないようにしていますか	1	2
7) ペットボトルや空き缶でたばこの火を消さないようにしていますか	1	2
8) 薬などは手の届かないところに片づけていますか	1	2
9) 口に入るような小さなおもちゃは、子どもの手の届かないところに片づけていますか	1	2
10) 子どもが誤飲した後の救急処置を知っていますか	1	2
11) ホットプレートやアイロンを熱いまま子どもの手が届く場所に置かないようにしていますか	1	2
12) 子どもが台所に入れないように工夫していますか	1	2
13) 電気ポットや炊飯器などの湯気が出るものは、子どもの手の届かない位置で使用していますか	1	2
14) 子どもが浴室に入らないように工夫していますか	1	2
15) 入浴後に浴槽の水は抜いていますか	1	2
16) 子どもと自動車に乗るときには、チャイルドシートを使用していますか	1	2
17) 信号が赤になるまでにベビーカーを押しながら渡りきれますか	1	2

II. 今回乳幼児健診を受けられるお子さんご家族についておたずねします。

問 7. 対象となるお子さんは何番目のお子さんですか。また、性別、健康状態についても教えてください。

出生順位	性別	健康状態
第( )子	1. 男      2. 女	1. 健康である      2. あまり健康ではない

問 8. 現在、一緒に住んでいる人はどなたですか。あてはまる人すべてに○をつけてください。

1. 子ども( )人: 第1子( )歳( )か月) 第2子( )歳( )か月) 第3子( )歳( )か月)  
 第4子( )歳( )か月) 第5子( )歳( )か月)
2. 夫( )歳    3. 夫の父親    4. 夫の母親    5. 自分の父親    6. 自分の母親
7. その他( )

問 9. 子育てに関する情報はどこから得ていますか。あてはまるところすべてに○をつけてください。

1. 育児書、育児雑誌    2. 乳幼児健診で配布されるパンフレット    3. インターネット
4. 区のホームページ    5. テレビなどのマスメディア    6. 友人、知人    7. 近所の人
8. 実母・実父    9. 義母・義父    10. かかりつけ医    11. 保健師などの専門職
12. その他( )

次のページへ

Ⅲ. お母さんの周りの方々との関係について、おたずねします。

問 10. 次の①～④の方々との関係について、各項目のあてはまる番号にそれぞれ○をつけてください。

- ①親族(自分の親、配偶者の親、自分の兄弟、配偶者の兄弟)
- ②友人(子ども時代の友人、学生時代の友人、仕事や趣味を通じての友人など)
- ③育児仲間(子どもを通じての友人、近所の友人)
- ④専門家(医師、保健師、助産師、子育て支援施設、保育士、公的な相談機関の職員等)

		い ない	1 人	2 人	3～ 4人	5～ 8人	9人 以上
1) 少なくとも月に1回、会ったり話をしたりするひとは何人いますか？	①親族	0	1	2	3	4	5
	②友人	0	1	2	3	4	5
	③育児仲間	0	1	2	3	4	5
	④専門家	0	1	2	3	4	5
2) あなたが、個人的なことで話すことができるくらい気軽に感じられるひとは何人いますか？	①親族	0	1	2	3	4	5
	②友人	0	1	2	3	4	5
	③育児仲間	0	1	2	3	4	5
	④専門家	0	1	2	3	4	5
3) あなたが、助けを求めることができるくらい親しく感じられるひとは何人いますか？	①親族	0	1	2	3	4	5
	②友人	0	1	2	3	4	5
	③育児仲間	0	1	2	3	4	5
	④専門家	0	1	2	3	4	5

Ⅳ. お母さん自身が、育児について普段感じていることをおたずねします。

問 11. 次の1～16までの文章に述べられているそれぞれの事柄を、日頃あなたはどれくらい感じていますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

	全 く な い	あ ま り な い	時 々 あ る	よ く あ る
1) 子どもを育てるのは楽しいと感じることがある	1	2	3	4
2) 子どもを育てることによって、自分も成長しているのだと感じることがある	1	2	3	4
3) 自分の子どもでも、かわいくないと感じることがある	1	2	3	4
4) 子どもに時間がとられて、自分のやりたいことができずイライラすることがある	1	2	3	4
5) 子どもが汚したり、散らかしたりするので嫌になることがある	1	2	3	4
6) 子どもが、わずらわしくてイライラすることがある	1	2	3	4
7) 育児雑誌や育児書と比べて、自分の子どもの発達が遅れているのではないかと思うことがある	1	2	3	4
8) 自分が思っているように子どもが成長しないので成長が遅れているのではないかと思うことがある	1	2	3	4
9) 他の子どもと比べて、自分の子どもが遅れているのではないかと不安になることがある	1	2	3	4
10) テレビや雑誌を見て、自分の育て方でよいのか不安になることがある	1	2	3	4
11) 他のお母さんと比べて、自分の育て方でよいのかどうか不安になることがある	1	2	3	4
12) 育児のことでどうしたらいいかわからなくなることがある	1	2	3	4
13) 子どもを育てることは有意義ですばらしいことだと感じることがある	1	2	3	4
14) 子どものことを考えるのが面倒になることがある	1	2	3	4
15) 子どもが自分のいうことを聞かないのでイライラすることがある	1	2	3	4
16) 自分の子どもは、思うようにうまく育っていると感じることがある	1	2	3	4

次のページへ

問 12. 次の1~9までの文章に述べられているそれぞれの事柄を、日頃あなたはどれくらい感じていますか。  
あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

	あてはまる 全く	あてはまる 少し	あてはまる かなり	あてはまる 非常に
1) その日の子どもの様子を夫婦で話し合うことができる	1	2	3	4
2) 子どもの心配事があるときに夫(妻)に相談できる	1	2	3	4
3) 夫は妻をよく理解している	1	2	3	4
4) 同じ年くらいの子どもの持つ母親と話す機会がない	1	2	3	4
5) 同世代の子どもの持つ家族との付き合いがない	1	2	3	4
6) 同じ年くらいの子どものと遊ばせる機会がない	1	2	3	4
7) 子どもの心配事があるときに相談できる人がいる	1	2	3	4
8) 子育てをするなかで感じたことを安心して話すことができる人がいる	1	2	3	4
9) 歯医者や美容院などに行きたいとき、預かってくれる人がいる	1	2	3	4

V. お母さん自身のお気持ちについて、おたずねします。

問 13. 次の1~20までの文章に述べられているそれぞれの事柄を、日頃あなたはどれくらい感じていますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

	決して ない	ほとん どない	とまじ りある	常に ある
1) 自分は周りの人たちの中になじんでいると感じますか	1	2	3	4
2) 自分には人との付き合いがないと感じることがありますか	1	2	3	4
3) 自分には頼れる人が誰もいないと感じることがありますか	1	2	3	4
4) 自分はひとりぼっちだと感じることはありますか	1	2	3	4
5) 自分は友人や仲間のグループの一員だと感じることはありますか	1	2	3	4
6) 自分は周りの人たちと共通点が多いと感じることがありますか	1	2	3	4
7) 自分は誰とも親しくしていないと感じることはありますか	1	2	3	4
8) 自分の関心や考えは周りの人たちにはわからないと感じることがありますか	1	2	3	4
9) 自分を社会的で親しみやすいと感じますか	1	2	3	4
10) 自分には親しい人たちがいると感じますか	1	2	3	4
11) 自分は取り残されていると感じることがありますか	1	2	3	4
12) 他人との関わりは意味がないと感じることがありますか	1	2	3	4
13) 自分のことを本当によく知っている人は誰もいないと感じることはありますか	1	2	3	4
14) 自分は他の人たちから孤立していると感じることはありますか	1	2	3	4
15) 希望すれば自分と気の合う仲間は見つかると感じますか	1	2	3	4
16) 自分を本当に理解している人がいると感じますか	1	2	3	4
17) 自分は内気であると感じますか	1	2	3	4
18) 周りの人たちと一体感をもてないと感じることがありますか	1	2	3	4
19) 話し相手がいると感じますか	1	2	3	4
20) 頼れる人がいると感じますか	1	2	3	4

次のページへ

問 14. 次の1～18までの内容は、普段のあなたにどの程度あてはまりますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

	あてはま りない	あてはま らない	あてはま りない	あてはま る	あてはま る	あてはま る
1) 私は知り合いがしやすい方だ	1	2	3	4	5	6
2) 人は全面的に信用できないと思う	1	2	3	4	5	6
3) 私は、人に好かれやすい性質だと思う	1	2	3	4	5	6
4) 私はいつも人と一緒にいたがるので、ときどき人から疎まれてしまう	1	2	3	4	5	6
5) 気軽に頼ったり頼られたりすることができる	1	2	3	4	5	6
6) 人を頼るのは好きではない	1	2	3	4	5	6
7) 人は本当はいやいやながら私と親しくしてくれているのではないかと思うことがある	1	2	3	4	5	6
8) あまりにも親しくされたり、こちらが望む以上に親しくなることを求められたりすると、イライラしてしまう	1	2	3	4	5	6
9) 私は人に頼らなくても、自分一人で充分にうまくやっていけると思う	1	2	3	4	5	6
10) あまり自分に自信が持てない方だ	1	2	3	4	5	6
11) たいいていの人私のことを好いてくれていると思う	1	2	3	4	5	6
12) ちょっとしたこと、すぐに自信をなくしてしまう	1	2	3	4	5	6
13) 初めて会った人でもうまくやっていける自信がある	1	2	3	4	5	6
14) 自分を信用できないことがよくある	1	2	3	4	5	6
15) 時々友達が、本当は私と一緒にいたくないのではないかと心配になることがある	1	2	3	4	5	6
16) あまり人と親しくなるのは好きではない	1	2	3	4	5	6
17) 私は、すぐに人と親しくなる方だ	1	2	3	4	5	6
18) どんなに親しい間柄であろうと、あまりなれなれしい態度をとられると嫌になってしまう	1	2	3	4	5	6

VI. お住まいの栄区についておたずねします。

問 15. 栄区は子育てがしやすいまちだと感じますか？

1. そう感じる    2. どちらかといえば感じる    3. どちらかといえば感じない    4. 感じない

問 16. 次にあげる1～7の項目は、子育てを応援する事業・場です。右記の設問に「はい」「いいえ」のいずれかでお答えください。「知らない」とお答えの場合も、お手数ですがすべてについてお答えください。

	知っている		参加や利用 したことがある		今後利用 したいと思う	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 区が主催している地域の育児教室	1	2	1	2		
2. 地域子育て支援拠点(にこりんく)	1	2	1	2	1	2
3. 親と子のつどいの広場	1	2	1	2	1	2
4. 保育園の園庭開放	1	2	1	2	1	2
5. 幼稚園のはまっこ広場	1	2	1	2	1	2
6. 区役所の子ども・家庭支援相談	1	2	1	2	1	2
7. 子育て支援者による子育て相談	1	2	1	2	1	2

上記以外で、参加している子育てを応援する場や活動があればご記入ください。

	場や会の名称	実施場所(例:○○地区センター)
A		
B		

次のページへ

問 17. 普段近所の人とどのようなお付き合いをしていますか。あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

1. 困ったとき相談したり、助け合ったりする      2. 気のあった人と親しくしている  
3. 立ち話をする      4. あいさつする      5. 顔もよく知らない

問 18. 日常的に参加している活動や団体について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自治会・町内会活動(役員や夏祭り等のイベント時のお手伝いなど)  
2. 地域活動(子ども会、青少年指導員、PTA、防犯パトロールなど)  
3. 趣味のサークルやクラブ(文化・学習など)  
4. ボランティア活動(福祉施設等の訪問・手伝い、被災地支援など)  
5. NPO・NGO  
6. 活動は行っていない

VII. 最後にお母さん自身のことについておたずねします。

問 19. 平成 24 年 4 月 1 日現在の年齢をご記入ください。 (      ) 歳

問 20. 学歴について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 中学卒業程度      2. 高校卒業程度      3. 短大卒業程度      4. 大学卒業程度以上

問 21. 職業について、あてはまる番号に○をつけてください。その他の場合は(      )にご記入ください。

育児休業中の場合は、(      )に育児休業期間をご記入ください。

1. 会社員      2. 自営業      3. パート/アルバイト      4. 専業主婦      5. 学生      6. その他(      )

↳ 育児休業中(産後      年      ヶ月までの予定)

問 22. 現在の健康状態について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 健康である      2. まあまあ健康である      3. あまり健康ではない      4. 健康ではない

問 23. 世帯の経済状況は次のどれにあてはまりますか。最も近い番号に○をつけてください。

1. ゆとりがある      2. 少しゆとりがある      3. 少し苦しい      4. 苦しい

問 24. 栄区にお住まいになって、何年ですか。 (      ) 年 (      ) ヶ月

問 25. 住居形態について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 持家戸建て      2. 持家集合      3. 賃貸戸建て      4. 賃貸集合      5. 公営住宅

問 26. お住まいの町名が含まれている番号にひとつだけ○をしてください。

(ア行)	1 飯島町	2 犬山町	3 尾月			
(カ行)	4 笠間	5 鍛冶ヶ谷	6 桂台	7 桂町	8 金井町	9 上郷町
	10 上之町	11 亀井町	12 公田町	13 小菅ヶ谷	14 小山台	
(サ行・タ行)	15 庄戸	16 田谷町				
(ナ行)	17 長尾台町	18 長倉町	19 長沼町	20 中野町	21 野七里	
(ハ行)	22 柏陽	23 東上郷町	24 本郷台			
(マ行・フ行)	25 元大橋	26 若竹町		27 その他(      )		

以上でアンケートは終了です。最後までご協力ありがとうございました。





# アンケート調査票



1歳6か月児用

## 1. セーフコミュニティについておたずねします。

問1. 栄区では、WHO(世界保健機関)セーフコミュニティ協働センターによる、安全・安心の世界基準「セーフコミュニティ」認証に向けて活動を開始しました。

この栄区の取り組みについて、ご存知でしたか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

1. よく知っている      2. 少し知っている      3. あまり知らない      4. 全く知らない

問2. 栄区は、セーフコミュニティ活動に今後取り組んでいくため、平成22年4月2日にWHOに登録を済ませました。今後は、世界認証に向けて地域ぐるみの取組を推進していきます。この取組について、ご関心がありますか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

1. 関心がある(詳しく知りたい)      2. 関心がない      3. よくわからない

問3. 以下の1~8の事故・傷害について、ここ半年以内に、栄区内で(屋内外含めて)、お子さんが経験したことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。

また、1)転倒、2)転落、3)誤飲・窒息の経験が「1.あり」の方は( )に場所または種類をご記入ください。

1) 転倒	1. あり(どこで: )	2. なし	5) 溺水	1. あり	2. なし
2) 転落	1. あり(どこで: )	2. なし	6) 交通事故	1. あり	2. なし
3) 誤飲・窒息	1. あり(何を: )	2. なし	7) 暴力・虐待	1. あり	2. なし
4) 熱傷	1. あり	2. なし	8) 自然災害	1. あり	2. なし

問4. 以下の1~8の事故・傷害について、ここ半年以内に、栄区内で(屋内外含めて)、お子さんが遭遇しそうになりヒヤッとした(危ないと感じた)ことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。

また、1)転倒、2)転落、3)誤飲・窒息の経験が「1.あり」の方は( )に場所または種類をご記入ください。

1) 転倒	1. あり(どこで: )	2. なし	5) 溺水	1. あり	2. なし
2) 転落	1. あり(どこで: )	2. なし	6) 交通事故	1. あり	2. なし
3) 誤飲・窒息	1. あり(何を: )	2. なし	7) 暴力・虐待	1. あり	2. なし
4) 熱傷	1. あり	2. なし	8) 自然災害	1. あり	2. なし

問5. これからの1年の間に、栄区内で(屋内外含めて)、以下の1~8にお子さんが遭遇することについて、不安をどの程度感じますか。各項目にあてはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

	不安 全く ではない	不安 あまり ではない	不安 である	不安 非常に である
1) 転倒	1	2	3	4
2) 転落	1	2	3	4
3) 誤飲・窒息	1	2	3	4
4) 熱傷	1	2	3	4
5) 溺水	1	2	3	4
6) 交通事故	1	2	3	4
7) 暴力・虐待	1	2	3	4
8) 自然災害	1	2	3	4

次のページへ

問 6. 日常の事故予防で気を付けていることについて、あてはまるものいずれかひとつに○をつけてください。

	はい	いいえ
1) 滑りやすい環境では子どもが走らないように気を配っていますか	1	2
2) 子どもに滑り止めのついた靴や靴下を選んでいますか	1	2
3) 子どもの足のサイズに合った靴を履かせていますか	1	2
4) 室内のコードは人の通らない場所に配線されていますか	1	2
5) 子どもがつまずきやすい段差がないか確認していますか	1	2
6) 子どもの視野の狭さを考慮して安全対策をしていますか	1	2
7) 自転車の補助いすに子どもを乗せたまま、止めておかないようにしていますか	1	2
8) 子どもが一人で階段や段差のある場所にいかないように工夫していますか	1	2
9) 子どもに高いところで遊ぶ危険性について教えていますか	1	2
10) 子どもの食事用のいすを使用する際は、転倒を防ぐベルトを着用していますか	1	2
11) 家の中でたばこを吸わないようにしていますか	1	2
12) ペットボトルや空き缶でたばこの火を消さないようにしていますか	1	2
13) 薬などは子どもの手の届かないところに片づけていますか	1	2
14) 子どもの口に入るような小さなおもちゃは、子どもの手の届かないところに片づけていますか	1	2
15) 子どもが誤飲した後の救急処置を知っていますか	1	2
16) ホットプレートやアイロンを熱いまま子どもの手が届く場所に置かないようにしていますか	1	2
17) 調理中は危険だと子どもに教え、子どもを台所には近づけないようにしていますか	1	2
18) 子どもが台所に入れないように工夫していますか	1	2
19) 電気ポットや炊飯器などの湯気が出るものは、子どもの手の届かない位置で使用していますか	1	2
20) 花火で子どもがやけどをしないように気を付けていますか	1	2
21) 子どもが一人で浴室に入ることはありますか	1	2
22) 子どもが浴室に入らないように工夫していますか	1	2
23) 入浴後に浴槽の水は抜いていますか	1	2
24) 川やプールで遊ぶときは、子どもから目を離さないように気を付けていますか	1	2
25) 子どもと自動車に乗るときには、チャイルドシートを使用していますか	1	2
26) 室内から外に出る際、子どもが急に飛び出さないよう、手をつなぐなどの注意をしていますか	1	2
27) 歩道がない道路を子どもと歩く際は大人が車道側を歩くようにしていますか	1	2

II. 今回乳幼児健診を受けられるお子さんご家族についておたずねします。

問 7. 対象となるお子さんは何番目のお子さんですか。また、性別、健康状態についても教えてください。

出生順位	性別	健康状態
第( )子	1. 男    2. 女	1. 健康である    2. あまり健康ではない

問 8. 現在、一緒に住んでいる人はどなたですか。あてはまる人すべてに○をつけてください。

1. 子ども( )人: 第1子( )歳 ( )か月) 第2子( )歳 ( )か月) 第3子( )歳 ( )か月)  
 第4子( )歳 ( )か月) 第5子( )歳 ( )か月)
2. 夫( )歳    3. 夫の父親    4. 夫の母親    5. 自分の父親    6. 自分の母親
7. その他( )

次のページへ

問 9. 子育てに関する情報はどこから得ていますか。あてはまるところすべてに○をつけてください。

- |             |                      |            |
|-------------|----------------------|------------|
| 1. 育児書、育児雑誌 | 2. 乳幼児健診で配布されるパンフレット | 3. インターネット |
| 4. 区のホームページ | 5. テレビなどのマスメディア      | 6. 友人、知人   |
| 7. 近所の人     | 8. 実母・実父             | 9. 義母・義父   |
| 10. かかりつけ医  | 11. 保健師などの専門職        | 12. その他( ) |

Ⅲ. お母さんの周りの方々との関係について、おたずねします。

問 10. 次の①～④の方々との関係について、各項目のあてはまる番号にそれぞれ○をつけてください。

- ①親族(自分の親、配偶者の親、自分の兄弟、配偶者の兄弟)
- ②友人(子ども時代の友人、学生時代の友人、仕事や趣味を通じての友人など)
- ③育児仲間(子どもを通じての友人、近所の友人)
- ④専門家(医師、保健師、助産師、子育て支援施設、保育士、公的な相談機関の職員等)

		いない	1人	2人	3～4人	5～8人	9人以上
1) 少なくとも月に1回、会ったり話をしたりするひとは何人いますか？	①親族	0	1	2	3	4	5
	②友人	0	1	2	3	4	5
	③育児仲間	0	1	2	3	4	5
	④専門家	0	1	2	3	4	5
2) あなたが、個人的なことで話すことができるくらい気軽に感じられるひとは何人いますか？	①親族	0	1	2	3	4	5
	②友人	0	1	2	3	4	5
	③育児仲間	0	1	2	3	4	5
	④専門家	0	1	2	3	4	5
3) あなたが、助けを求めることができるくらい親しく感じられるひとは何人いますか？	①親族	0	1	2	3	4	5
	②友人	0	1	2	3	4	5
	③育児仲間	0	1	2	3	4	5
	④専門家	0	1	2	3	4	5

Ⅳ. お母さん自身が、育児について普段感じていることをおたずねします。

問 11. 次の1～9までの文章に述べられているそれぞれの事柄を、日頃あなたはどれくらい感じていますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

	あてはまらない 全く	あてはまる 少し	あてはまる かなり	あてはまる 非常に
1) その日の子どもの様子を夫婦で話し合うことができる	1	2	3	4
2) 子どもの心配事があるときに夫(妻)に相談できる	1	2	3	4
3) 夫は妻をよく理解している	1	2	3	4
4) 同じ年くらいの子どもを持つ母親と話す機会がない	1	2	3	4
5) 同世代の子どもを持つ家族との付き合いがない	1	2	3	4
6) 同じ年くらいの子どもと遊ばせる機会がない	1	2	3	4
7) 子どもの心配事があるときに相談できる人がいる	1	2	3	4
8) 子育てをするなかで感じたことを安心して話すことができる人がいる	1	2	3	4
9) 歯医者や美容院などに行きたいとき、預かってくれる人がいる	1	2	3	4

次のページへ

問 12. 次の1~16までの文章に述べられているそれぞれの事柄を、日頃あなたはどれくらい感じていますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

	全くない	あまりない	時々ある	よくある
1) 子どもを育てるのは楽しいと感じることがある	1	2	3	4
2) 子どもを育てることによって、自分も成長しているのだと感じることがある	1	2	3	4
3) 自分の子どもでも、かわいくないと感じることはある	1	2	3	4
4) 子どもに時間がとられて、自分のやりたいことができずイライラすることがある	1	2	3	4
5) 子どもが汚したり、散らかしたりするので嫌になることがある	1	2	3	4
6) 子どもが、わずらわしくてイライラすることがある	1	2	3	4
7) 育児雑誌や育児書と比べて、自分の子どもの発達が遅れているのではないかと思うことがある	1	2	3	4
8) 自分が思っているように子どもが成長しないので成長が遅れているのではないかと思うことがある	1	2	3	4
9) 他の子どもと比べて、自分の子どもが遅れているのではないかと不安になることがある	1	2	3	4
10) テレビや雑誌を見て、自分の育て方でよいのか不安になることがある	1	2	3	4
11) 他のお母さんと比べて、自分の育て方でよいのかどうか不安になることがある	1	2	3	4
12) 育児のことでどうしたらいいかわからなくなることがある	1	2	3	4
13) 子どもを育てることは有意義ですばらしいことだと感じることはある	1	2	3	4
14) 子どものことを考えるのが面倒になることがある	1	2	3	4
15) 子どもが自分のいうことを聞かないのでイライラすることがある	1	2	3	4
16) 自分の子どもは、思うようにうまく育っていると感じることはある	1	2	3	4

V. お母さん自身のお気持ちについて、おたずねします。

問 13. 次の1~20までの文章に述べられているそれぞれの事柄を、日頃あなたはどれくらい感じていますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

	決してない	ほとんどない	ときどきある	常にある
1) 自分は周りの人たちの中になじんでいると感じますか	1	2	3	4
2) 自分には人との付き合いがないと感じることがありますか	1	2	3	4
3) 自分には頼れる人が誰もいないと感じることがありますか	1	2	3	4
4) 自分はひとりぼっちだと感じることはありますか	1	2	3	4
5) 自分は友人や仲間のグループの一員だと感じることはありますか	1	2	3	4
6) 自分は周りの人たちと共通点が多いと感じることがありますか	1	2	3	4
7) 自分は誰とも親しくしていないと感じることはありますか	1	2	3	4
8) 自分の関心や考えは周りの人たちにはわからないと感じることがありますか	1	2	3	4
9) 自分を社会的で親しみやすいと感じますか	1	2	3	4
10) 自分には親しい人たちがいると感じますか	1	2	3	4
11) 自分は取り残されていると感じることがありますか	1	2	3	4
12) 他人との関わりは意味がないと感じることがありますか	1	2	3	4
13) 自分のことを本当によく知っている人は誰もいないと感じることはありますか	1	2	3	4
14) 自分は他の人たちから孤立していると感じることはありますか	1	2	3	4
15) 希望すれば自分と気の合う仲間は見つかると感じますか	1	2	3	4
16) 自分を本当に理解している人がいると感じますか	1	2	3	4
17) 自分は内気であると感じますか	1	2	3	4
18) 周りの人たちと一体感がもてないと感じることはありますか	1	2	3	4
19) 話し相手がいると感じますか	1	2	3	4
20) 頼れる人がいると感じますか	1	2	3	4

次のページへ

問 14. 次の1～18までの内容は、普段のあなたにどの程度あてはまりますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

	あてはまる 全く	あてはまる ない	あてはまる あまり	あてはまる やや	あてはまる	あてはまる 非常に よく
1) 私は知り合いがしやすい方だ	1	2	3	4	5	6
2) 人は全面的に信用できないと思う	1	2	3	4	5	6
3) 私は、人に好かれやすい性質だと思う	1	2	3	4	5	6
4) 私はいつも人と一緒にいたがるので、ときどき人から疎まれてしまう	1	2	3	4	5	6
5) 気軽に頼ったり頼られたりすることができる	1	2	3	4	5	6
6) 人を頼るのは好きではない	1	2	3	4	5	6
7) 人は本当はいやいやながら私と親しくしてくれているのではないかと思うことがある	1	2	3	4	5	6
8) あまりにも親しくされたり、こちらが望む以上に親しくなることを求められたりすると、イライラしてしまう	1	2	3	4	5	6
9) 私は人に頼らなくても、自分一人で充分にうまくやっていけると思う	1	2	3	4	5	6
10) あまり自分に自信が持てない方だ	1	2	3	4	5	6
11) たいいてい人は私のことを好いてくれていると思う	1	2	3	4	5	6
12) ちょっとしたこと、すぐに自信をなくしてしまう	1	2	3	4	5	6
13) 初めて会った人でもうまくやっていける自信がある	1	2	3	4	5	6
14) 自分を信用できないことがよくある	1	2	3	4	5	6
15) 時々友達が、本当は私と一緒にいたくないのではないかと心配になることがある	1	2	3	4	5	6
16) あまり人と親しくなるのは好きではない	1	2	3	4	5	6
17) 私は、すぐに人と親しくなる方だ	1	2	3	4	5	6
18) どんなに親しい間柄であろうと、あまりなれなれしい態度をとられると嫌になってしまう	1	2	3	4	5	6

## VI. お住まいの栄区についておたずねします。

問 15. 栄区は子育てがしやすいまちだと感じますか？

1. そう感じる    2. どちらかといえば感じる    3. どちらかといえば感じない    4. 感じない

問 16. 次にあげる1～7の項目は、子育てを応援する事業・場です。右記の設問に「はい」「いいえ」のいずれかでお答えください。「知らない」とお答えの場合も、お手数ですがすべてについてお答えください。

	知っている		参加や利用 したことがある		今後利用 したいと思う	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 区が主催している地域の育児教室	1	2	1	2		
2. 地域子育て支援拠点(にこりんく)	1	2	1	2	1	2
3. 親と子のつどいの広場	1	2	1	2	1	2
4. 保育園の園庭開放	1	2	1	2	1	2
5. 幼稚園のはまっこ広場	1	2	1	2	1	2
6. 区役所の子ども・家庭支援相談	1	2	1	2	1	2
7. 子育て支援者による子育て相談	1	2	1	2	1	2

上記以外で、参加している子育てを応援する場や活動があればご記入ください。

	場や会の名称	実施場所(例:〇〇地区センター)
A		
B		

問 17. 普段近所の人とどのようなお付き合いをしていますか。あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

1. 困ったとき相談したり、助け合ったりする      2. 気のあった人と親しくしている  
3. 立ち話をする      4. あいさつする      5. 顔もよく知らない

問 18. 日常的に参加している活動や団体について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自治会・町内会活動(役員や夏祭り等のイベント時のお手伝いなど)  
2. 地域活動(子ども会、青少年指導員、PTA、防犯パトロールなど)  
3. 趣味のサークルやクラブ(文化・学習など)  
4. ボランティア活動(福祉施設等の訪問・手伝い、被災地支援など)  
5. NPO・NGO  
6. 活動は行っていない

VII. 最後にお母さん自身のことについておたずねします。

問 19. 平成 24 年 4 月 1 日現在の年齢をご記入ください。      (      ) 歳

問 20. 学歴について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 中学卒業程度      2. 高校卒業程度      3. 短大卒業程度      4. 大学卒業程度以上

問 21. 職業について、あてはまる番号に○をつけてください。その他の場合は(      )にご記入ください。

育児休業中の場合は、(      )に育児休業期間をご記入ください。

1. 会社員      2. 自営業      3. パート/アルバイト      4. 専業主婦      5. 学生      6. その他(      )

↳ 育児休業中(産後      年      ヶ月までの予定)

問 22. 現在の健康状態について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 健康である      2. まあまあ健康である      3. あまり健康ではない      4. 健康ではない

問 23. 世帯の経済状況は次のどれにあてはまりますか。最も近い番号に○をつけてください。

1. ゆとりがある      2. 少しゆとりがある      3. 少し苦しい      4. 苦しい

問 24. 栄区にお住まいになって、何年ですか。      (      ) 年(      ) ヶ月

問 25. 住居形態について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 持家戸建て      2. 持家集合      3. 賃貸戸建て      4. 賃貸集合      5. 公営住宅

問 26. お住まいの町名が含まれている番号にひとつだけ○をしてください。

(ア行)	1 飯島町	2 犬山町	3 尾月			
(カ行)	4 笠間	5 鍛冶ヶ谷	6 桂台	7 桂町	8 金井町	9 上郷町
	10 上之町	11 亀井町	12 公田町	13 小菅ヶ谷	14 小山台	
(サ行・タ行)	15 庄戸	16 田谷町				
(ナ行)	17 長尾台町	18 長倉町	19 長沼町	20 中野町	21 野七里	
(ハ行)	22 柏陽	23 東上郷町	24 本郷台			
(マ行・ワ行)	25 元大橋	26 若竹町		27 その他(      )		

以上でアンケートは終了です。最後までご協力ありがとうございました。



# アンケート調査票



3歳児用  
お母さん向け

## 1. セーフコミュニティについておたずねします。

問1. 栄区では、WHO(世界保健機関)セーフコミュニティ協働センターによる、安全・安心の世界基準「セーフコミュニティ」認証に向けて活動を開始しました。  
この栄区の取り組みについて、ご存知でしたか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

1. よく知っている      2. 少し知っている      3. あまり知らない      4. 全く知らない

問2. 栄区は、セーフコミュニティ活動に今後取り組んでいくため、平成22年4月2日にWHOに登録を済ませました。今後は、世界認証に向けて地域ぐるみの取組を推進していきます。この取組について、ご関心がありますか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

1. 関心がある(詳しく知りたい)      2. 関心がない      3. よくわからない

問3. 以下の1~8の事故・傷害について、ここ半年以内に、栄区内で(屋内外含めて)、お子さんが経験したことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。  
また、1)転倒、2)転落、3)誤飲・窒息の経験が「1.あり」の方は( )に場所または種類をご記入ください。

1) 転倒	1. あり(どこで: )	2. なし	5) 溺水	1. あり	2. なし
2) 転落	1. あり(どこで: )	2. なし	6) 交通事故	1. あり	2. なし
3) 誤飲・窒息	1. あり(何を: )	2. なし	7) 暴力・虐待	1. あり	2. なし
4) 熱傷	1. あり	2. なし	8) 自然災害	1. あり	2. なし

問4. 以下の1~8の事故・傷害について、ここ半年以内に、栄区内で(屋内外含めて)、お子さんが遭遇しそうになりヒヤッとした(危ないと感じた)ことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。  
また、1)転倒、2)転落、3)誤飲・窒息の経験が「1.あり」の方は( )に場所または種類をご記入ください。

1) 転倒	1. あり(どこで: )	2. なし	5) 溺水	1. あり	2. なし
2) 転落	1. あり(どこで: )	2. なし	6) 交通事故	1. あり	2. なし
3) 誤飲・窒息	1. あり(何を: )	2. なし	7) 暴力・虐待	1. あり	2. なし
4) 熱傷	1. あり	2. なし	8) 自然災害	1. あり	2. なし

問5. これからの1年の間に、栄区内で(屋内外含めて)、以下の1~8に、お子さんが遭遇することについて、不安をどの程度感じますか。  
各項目にあてはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

	不安ではない 全く	不安ではない あまり	不安である	不安である 非常に
1) 転倒	1	2	3	4
2) 転落	1	2	3	4
3) 誤飲・窒息	1	2	3	4
4) 熱傷	1	2	3	4
5) 溺水	1	2	3	4
6) 交通事故	1	2	3	4
7) 暴力・虐待	1	2	3	4
8) 自然災害	1	2	3	4

問 6. 日常の事故予防で気を付けていることについて、あてはまるものいずれかひとつに○をつけてください。

	はい	いいえ
1) 滑りやすい環境では子どもが走らないように気を配っていますか	1	2
2) 子どもに滑り止めのついた靴や靴下を選んでいますか	1	2
3) 子どもの足のサイズに合った靴を履かせていますか	1	2
4) 室内のコードは人の通らない場所に配線されていますか	1	2
5) 子どもがつまずきやすい段差がないか確認していますか	1	2
6) 子どもの視野の狭さを考慮して安全対策をしていますか	1	2
7) 自転車の補助いすに子どもを乗せたまま、止めておかないようにしていますか	1	2
8) 子どもが一人で階段や段差のある場所にいかないように工夫していますか	1	2
9) 子どもに高いところで遊ぶ危険性について教えていますか	1	2
10) 子どもの食事用のいすを使用する際は、転倒を防ぐベルトを着用していますか	1	2
11) 家の中でたばこを吸わないようにしていますか	1	2
12) ペットボトルや空き缶でたばこの火を消さないようにしていますか	1	2
13) 薬などは子どもの手の届かないところに片づけていますか	1	2
14) 子どもの口に入るような小さなおもちゃは、子どもの手の届かないところに片づけていますか	1	2
15) 子どもが誤飲した後の救急処置を知っていますか	1	2
16) ホットプレートやアイロンを熱いまま子どもの手が届く場所に置かないようにしていますか	1	2
17) 調理中は危険だと子どもに教え、子どもを台所には近づけないようにしていますか	1	2
18) 子どもが台所に入れないように工夫していますか	1	2
19) 電気ポットや炊飯器などの湯気が出るものは、子どもの手の届かない位置で使用していますか	1	2
20) 花火で子どもがやけどをしないように気を付けていますか	1	2
21) 子どもが一人で浴室に入ることはありますか	1	2
22) 子どもが浴室に入らないように工夫していますか	1	2
23) 入浴後に浴槽の水は抜いていますか	1	2
24) 川やプールで遊ぶときは、子どもから目を離さないように気を付けていますか	1	2
25) 子どもと自動車に乗るときには、チャイルドシートを使用していますか	1	2
26) 室内から外に出る際、子どもが急に飛び出さないよう、手をつなぐなどの注意をしていますか	1	2
27) 歩道がない道路を子どもと歩く際は大人が車道側を歩くようにしていますか	1	2

II. 今回乳幼児健診を受けられるお子さんとご家族についておたずねします。

問 7. 対象となるお子さんは何番目のお子さんですか。また、性別、健康状態についても教えてください。

出生順位	性別	健康状態
第( )子	1. 男      2. 女	1. 健康である      2. あまり健康ではない

問 8. 現在、一緒に住んでいる人はどなたですか。あてはまる人すべてに○をつけてください。

1. 子ども( )人: 第1子( 歳 月) 第2子( 歳 月) 第3子( 歳 月)

第4子( 歳 月) 第5子( 歳 月)

2. 夫( )歳 職業: 1. 会社員    2. 自営業    3. パート/アルバイト    4. その他( )

3. 夫の父親    4. 夫の母親    5. 自分の父親    6. 自分の母親

7. その他( )

次のページへ



問9. 子育てに関する情報はどこから得ていますか。あてはまるところすべてに○をつけてください。

- |             |                      |            |               |
|-------------|----------------------|------------|---------------|
| 1. 育児書、育児雑誌 | 2. 乳幼児健診で配布されるパンフレット | 3. インターネット |               |
| 4. 区のホームページ | 5. テレビなどのマスメディア      | 6. 友人、知人   | 7. 近所の人       |
| 8. 実母・実父    | 9. 義母・義父             | 10. かかりつけ医 | 11. 保健師などの専門職 |
| 12. その他( )  |                      |            |               |

問10. あなたが現在、3歳児健診を受けられるお子さんにたいして思うことについておうかがいします。  
お考えやお気持ちにもっとも近いものを1~5の中から選んで、  
1つに○をつけてください。

1) 子どもは私をととても信頼している
2) 子どもの成長に最も喜びを感じている
3) 子どもは私を十分愛してくれる
4) 子どもの将来が大変楽しみにできる
5) 子どもはみんなから愛されている
6) 子どもはどんな困難にも耐えられる自信がある
7) 子どもと楽しく遊んでいる
8) 子どもは私の生きがいである
9) 子どものおかげで私が成長している
10) 子どもによい環境を与えている

III. はじめてのお子さんが生まれる前のことについておうかがいします。

問11. はじめてのお子さんが生まれてくる前に、子育てに関する学習をした経験(両親学級・パパママ学級、自己学習など)はありましたか。ひとつに○をつけてください。

1. ある      2. ない

問12. はじめてのお子さんが生まれてくる前の5年くらいの間に、子どもとふれあう機会はありましたか。  
ひとつに○をつけてください。

1. ある      2. ない

問13. はじめてのお子さんが生まれてくる前に、すでに子育てをしているお父さんやお母さんと、子育てについて話したことがありましたか。ひとつに○をつけてください。

1. ある      2. ない

次のページへ

IV. あなたが現在、日常生活の中で感じていることについておうかがいします。

問14. ふだん、あなたが日常生活の中でお考えのことや、お気持ちに  
もっとも近いものを1~4の中から選んで、ひとつに○をつけてください。

	ほとんどない	たまにある	時々ある	よくある
1) 育児が思うようにいかない	1	2	3	4
2) 自分の時間が持てない	1	2	3	4
3) 家計のゆとりがない	1	2	3	4
4) 夫との会話が不足している	1	2	3	4
5) 親として自信がない	1	2	3	4
6) 夫の家族との付き合いが負担	1	2	3	4
7) 近所との付き合いが負担	1	2	3	4
8) 家事の負担が大きい	1	2	3	4
下の2項目は、お仕事をされているお母さんのみお答えください。				
9) 仕事が思うようにいかない	1	2	3	4
10) 仕事と家庭の両立が負担	1	2	3	4

V. 現在の子育てについておたずねします。

問15. 次の1~9までの文章に述べられているそれぞれの事柄を、  
日頃あなたはどれくらい感じていますか。  
あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

	あてはまる 全くない	あてはまる 少し	あてはまる かなり	あてはまる 非常に
1. その日の子どもの様子を夫婦で話し合うことができる	1	2	3	4
2. 子どもの心配事があるときに夫に相談できる	1	2	3	4
3. 夫は妻をよく理解している	1	2	3	4
4. 同じ年くらいの子どもの持つ母親と話す機会がない	1	2	3	4
5. 同世代の子どもの持つ家族との付き合いがない	1	2	3	4
6. 同じ年くらいの子どものと遊ばせる機会がない	1	2	3	4
7. 子どもの心配事があるときに相談できる人がいる	1	2	3	4
8. 子育てをするなかで感じたことを安心して話すことができる人がいる	1	2	3	4
9. 歯医者や美容院などに行きたいとき、預かってくれる人がいる	1	2	3	4

次のページへ

VI. お父さん(夫・パートナー)の育児や家事への参加についておたずねします。

※ひとり親の方は、次のページにお進み下さい。

問16.1) 子育てに関する以下の項目について、 お父さん(夫)は普段どの程度行っていると思われますか。 お父さん(夫)の行動にもっとも近いものを1つだけ選んで、 右の解答欄の番号に○をつけて下さい。	しない	あまり しない	時々する	よく する
1) あなた(お母さん)の話に耳を傾け、親身に聞いてくれる	1	2	3	4
2) 一日の子どもの様子をあなたに聞いてくれる	1	2	3	4
3) あなたの気持ちに気づいてくれる	1	2	3	4
4) 子どもの成長・発達をあなたとともに喜んでくれる	1	2	3	4
5) あなたの育児やあなたのことを認めてくれる	1	2	3	4
6) あなたの持つ育児に関しての心配事の相談にのってくれる	1	2	3	4
7) あなたの持つ育児以外の心配事や悩みの相談にのってくれる	1	2	3	4
8) 育児についての方針を一緒に考えてくれる	1	2	3	4
9) 励ましの言葉をかけてくれる	1	2	3	4
10) 育児の苦労をねぎらってくれる	1	2	3	4
11) 育児上のストレスを発散できるように配慮してくれる	1	2	3	4
12) 信頼していてくれる	1	2	3	4
13) 夫と二人で笑うことがある	1	2	3	4
14) 会話時間を多く持ってくれる	1	2	3	4
15) 子どもの食事の世話をする	1	2	3	4
16) 子どものおむつ・トイレの世話をする	1	2	3	4
17) 子どもの着替えを手伝う	1	2	3	4
18) 子どもを寝かしつける	1	2	3	4
19) 子どもの入浴を手伝う	1	2	3	4
20) 子どもに話しかける	1	2	3	4
21) 子どもを抱っこする	1	2	3	4
22) 子どもの遊び相手をする	1	2	3	4
23) 子どもと二人で外出をする	1	2	3	4
24) 子どもと二人で留守番をする	1	2	3	4
25) 食事を作る	1	2	3	4
26) 食事の後片付けをする	1	2	3	4
27) 洗濯をする、洗濯物を片付ける	1	2	3	4
28) 日用品などの買い物をする	1	2	3	4
29) 掃除をする	1	2	3	4

問16.2) お父さんの仕事がある日の出勤時刻と帰宅時刻はおよそ何時頃ですか。

出勤:午前・午後( )時ごろ ~ 帰宅:午前・午後( )時ごろ

問16.3) お父さんがふだん、お子さんと一緒にいて世話をしたり遊んだりする時間はおよそ何時間ですか。

平日 ( )時間 休日 ( )時間

次のページへ

Ⅶ.お住まいの栄区についておたずねします。

問17. 栄区は子育てがしやすいまちだと感じますか？

- 1. そう感じる
- 2. どちらかといえば感じる
- 3. どちらかといえば感じない
- 4. 感じない

問18. 次にあげる1～7の項目は、子育てを応援する事業・場です。  
 右記の設問に「はい」「いいえ」のいずれかでお答えください。  
 「知らない」とお答えの場合も、お手数ですがすべてについてお答えください。

	知っている		参加や利用したことがある		今後利用したいと思う	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 区が主催している地域の育児教室	1	2	1	2		
2. 地域子育て支援拠点(にこりんく)	1	2	1	2	1	2
3. 親と子のつどいの広場	1	2	1	2	1	2
4. 保育園の園庭開放	1	2	1	2	1	2
5. 幼稚園のはまっこ広場	1	2	1	2	1	2
6. 区役所の子ども・家庭支援相談	1	2	1	2	1	2
7. 子育て支援者による子育て相談	1	2	1	2	1	2

上記以外で、地域で参加している子育てを応援する場や活動があればご記入ください。

	場や会の名称	実施場所(例:〇〇地区センター)
A		
B		

問19. 普段近所の人とどのようなお付き合いをしていますか。あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

- 1. 困ったとき相談したり、助け合ったりする
- 2. 気のあった人と親しくしている
- 3. 立ち話をする
- 4. あいさつする
- 5. 顔もよく知らない

問20. 日常的に参加している活動や団体について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 自治会・町内会活動(役員や夏祭り等のイベント時のお手伝いなど)
- 2. 地域活動(子ども会、青少年指導員、PTA、防犯パトロールなど)
- 3. 趣味のサークルやクラブ(文化・学習など)
- 4. ボランティア活動(福祉施設等の訪問・手伝い、被災地支援など)
- 5. NPO・NGO
- 6. 活動は行っていない

次のページへ

VIII. 最後に、お母さんご自身についておたずねします。

問21. 平成 24 年 4 月 1 日現在の年齢をご記入ください。 ( ) 歳

問22. 学歴について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 中学卒業程度 2. 高校卒業程度 3. 短大卒業程度 4. 大学卒業程度以上

問23. 職業について、あてはまる番号に○をつけてください。その他の場合は( )にご記入ください。

育児休業中の場合は、( )に育児休業期間をご記入ください。

1. 会社員 2. 自営業 3. パート/アルバイト 4. 専業主婦 5. 学生 6. その他( )

↳ 育児休業中(産後 年 ヶ月までの予定)

※お仕事をされている方に伺います。仕事がある日の出勤時刻と帰宅時刻はおよそ何時頃ですか

出勤: 午前・午後( )時ごろ ~ 帰宅: 午前・午後( )時ごろ

問24. ふだん、お子さんと一緒にいて世話をしたり遊んだりする時間はおよそ何時間ですか。

平日 ( ) 時間 休日 ( ) 時間

問25. 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どう思いますか。

お考えにもっとも近いものを選んで、1つに○をつけてください。

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成 3. どちらかといえば反対 4. 反対

問26. 現在の健康状態について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 健康である 2. まあまあ健康である 3. あまり健康ではない 4. 健康ではない

問27. 世帯の経済状況は次のどれにあてはまりますか。最も近い番号に○をつけてください。

1. ゆとりがある 2. 少しゆとりがある 3. 少し苦しい 4. 苦しい

問 28. 栄区にお住まいになって、何年ですか。 ( ) 年( ) ヶ月

問 29. 住居形態について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 持家戸建て 2. 持家集合 3. 賃貸戸建て 4. 賃貸集合 5. 公営住宅

問30. お住まいの町名が含まれている番号に 1つだけ○ をしてください。

(ア行)	1 飯島町	2 犬山町	3 尾 月			
(カ行)	4 笠 間	5 鍛冶ヶ谷	6 桂 台	7 桂 町	8 金井町	9 上郷町
	10 上之町	11 亀井町	12 公田町	13 小菅ヶ谷	14 小山台	
(サ行・タ行)	15 庄 戸	16 田谷町				
(ナ行)	17 長尾台町	18 長倉町	19 長沼町	20 中野町	21 野七里	
(ハ行)	22 柏 陽	23 東上郷町	24 本郷台			
(マ行・ワ行)	25 元大橋	26 若竹町		27 その他( )		

以上でアンケートは終了です。最後までご協力ありがとうございました。



# アンケート調査票



3歳児用  
お父さん向け

## 1. セーフコミュニティについておたずねします。

問1. 栄区では、WHO(世界保健機関)セーフコミュニティ協働センターによる、安全・安心の世界基準「セーフコミュニティ」認証に向けて活動を開始しました。  
この栄区の取り組みについて、ご存知でしたか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

1. よく知っている      2. 少し知っている      3. あまり知らない      4. 全く知らない

問2. 栄区は、セーフコミュニティ活動に今後取り組んでいくため、平成22年4月2日にWHOに登録を済ませました。今後は、世界認証に向けて地域ぐるみの取組を推進していきます。この取組について、ご関心がありますか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

1. 関心がある(詳しく知りたい)      2. 関心がない      3. よくわからない

問3. 以下の1~8の事故・傷害について、ここ半年以内に、栄区内で(屋内外含めて)、お子さんが経験したことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。  
また、1)転倒、2)転落、3)誤飲・窒息の経験が「1.あり」の方は( )に場所または種類をご記入ください。

1) 転倒	1. あり(どこで: )	2. なし	5) 溺水	1. あり	2. なし
2) 転落	1. あり(どこで: )	2. なし	6) 交通事故	1. あり	2. なし
3) 誤飲・窒息	1. あり(何を: )	2. なし	7) 暴力・虐待	1. あり	2. なし
4) 熱傷	1. あり	2. なし	8) 自然災害	1. あり	2. なし

問4. 以下の1~8の事故・傷害について、ここ半年以内に、栄区内で(屋内外含めて)、お子さんが遭遇しそうになりヒヤッとした(危ないと感じた)ことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。  
また、1)転倒、2)転落、3)誤飲・窒息の経験が「1.あり」の方は( )に場所または種類をご記入ください。

1) 転倒	1. あり(どこで: )	2. なし	5) 溺水	1. あり	2. なし
2) 転落	1. あり(どこで: )	2. なし	6) 交通事故	1. あり	2. なし
3) 誤飲・窒息	1. あり(何を: )	2. なし	7) 暴力・虐待	1. あり	2. なし
4) 熱傷	1. あり	2. なし	8) 自然災害	1. あり	2. なし

問5. これからの1年の間に、栄区内で(屋内外含めて)、以下の1~8に、お子さんが遭遇することについて、不安をどの程度感じますか。  
あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

	不安ではない 全く	不安ではない あまり	不安である	不安である 非常に
1. 転倒	1	2	3	4
2. 転落	1	2	3	4
3. 誤飲・窒息	1	2	3	4
4. 熱傷(やけど)	1	2	3	4
5. 溺水	1	2	3	4
6. 交通事故	1	2	3	4
7. 自然災害	1	2	3	4
8. 暴力・虐待	1	2	3	4

問6. 日常の事故予防で気を付けていることについて、あてはまるものいずれかひとつに○をつけてください。

	はい	いいえ
1) 滑りやすい環境では子どもが走らないように気を配っていますか	1	2
2) 子どもに滑り止めのついた靴や靴下を選んでいますか	1	2
3) 子どもの足のサイズに合った靴を履かせていますか	1	2
4) 室内のコードは人の通らない場所に配線されていますか	1	2
5) 子どもがつまずきやすい段差がないか確認していますか	1	2
6) 子どもの視野の狭さを考慮して安全対策をしていますか	1	2
7) 自転車の補助いすに子どもを乗せたまま、止めておかないようにしていますか	1	2
8) 子どもが一人で階段や段差のある場所にいかないように工夫していますか	1	2
9) 子どもに高いところで遊ぶ危険性について教えていますか	1	2
10) 子どもの食事用のいすを使用する際は、転倒を防ぐベルトを着用していますか	1	2
11) 家の中でたばこを吸わないようにしていますか	1	2
12) ペットボトルや空き缶でたばこの火を消さないようにしていますか	1	2
13) 薬などは子どもの手の届かないところに片づけていますか	1	2
14) 子どもの口に入るような小さなおもちゃは、子どもの手の届かないところに片づけていますか	1	2
15) 子どもが誤飲した後の救急処置を知っていますか	1	2
16) ホットプレートやアイロンを熱いまま子どもの手が届く場所に置かないようにしていますか	1	2
17) 調理中は危険だと子どもに教え、子どもを台所には近づけないようにしていますか	1	2
18) 子どもが台所に入れないように工夫していますか	1	2
19) 電気ポットや炊飯器などの湯気が出るものは、子どもの手の届かない位置で使用していますか	1	2
20) 花火で子どもがやけどをしないように気を付けていますか	1	2
21) 子どもが一人で浴室に入ることはありますか	1	2
22) 子どもが浴室に入らないように工夫していますか	1	2
23) 入浴後に浴槽の水は抜いていますか	1	2
24) 川やプールで遊ぶときは、子どもから目を離さないように気を付けていますか	1	2
25) 子どもと自動車に乗るときには、チャイルドシートを使用していますか	1	2
26) 室内から外に出る際、子どもが急に飛び出さないよう、手をつなぐなどの注意をしていますか	1	2
27) 歩道がない道路を子どもと歩く際は大人が車道側を歩くようにしていますか	1	2

11. 今回3歳児健診を受けられるお子さんとご家族についておたずねします。

問7. 対象となるお子さんは何番目のお子さんですか。また、性別、健康状態についても教えてください。

出生順位	性別	健康状態
第( )子	1. 男      2. 女	1. 健康である      2. あまり健康ではない

問8. 現在、一緒に住んでいる人はどなたですか。あてはまる人すべてに○をつけてください。

1. 子ども( )人: 第1子( )歳( )か月) 第2子( )歳( )か月) 第3子( )歳( )か月)  
第4子( )歳( )か月) 第5子( )歳( )か月)

2. 妻( )歳

妻の職業: 1. 会社員      2. 自営業      3. パート/アルバイト      4. 専業主婦      5. 学生      6. その他( )

3. 妻の父親      4. 妻の母親      5. 自分の父親      6. 自分の母親      7. その他( )

次のページへ

問9. 子育てに関する情報はどこから得ていますか。あてはまるところすべてに○をつけてください。

- |             |                      |            |
|-------------|----------------------|------------|
| 1. 育児書、育児雑誌 | 2. 乳幼児健診で配布されるパンフレット | 3. インターネット |
| 4. 区のホームページ | 5. テレビなどのマスメディア      | 6. 友人、知人   |
| 7. 近所の人     | 8. 実母・実父             | 9. 義母・義父   |
| 10. かかりつけ医  | 11. 保健師などの専門職        | 12. その他( ) |

問10. あなたが現在、3歳児健診を受けられるお子さんにたいして思うことについておうかがいします。  
お考えやお気持ちにもっとも近いものを1～5の中から選んで、1つに○をつけてください。

	あてはまら ない	あてはま る	どちらか に	ややあては まる	よくあては まる
1) 子どもは私をととても信頼している	1	2	3	4	5
2) 子どもの成長に最も喜びを感じている	1	2	3	4	5
3) 子どもは私を十分愛してくれる	1	2	3	4	5
4) 子どもの将来が大変楽しみにできる	1	2	3	4	5
5) 子どもはみんなから愛されている	1	2	3	4	5
6) 子どもはどんな困難にも耐えられる自信がある	1	2	3	4	5
7) 子どもと楽しく遊んでいる	1	2	3	4	5
8) 子どもは私の生きがいである	1	2	3	4	5
9) 子どものおかげで私が成長している	1	2	3	4	5
10) 子どもにより環境を与えている	1	2	3	4	5

Ⅲ. はじめてのお子さんが生まれる前のことについておうかがいします。

問11. はじめてのお子さんが生まれてくる前に、子育てに関する学習をした経験(両親学級・パパママ学級、自己学習など)はありましたか。ひとつに○をつけてください。

1. ある      2. ない

問12. はじめてのお子さんが生まれてくる前の5年くらいの間に、子どもとふれあう機会がありましたか。ひとつに○をつけてください。

1. ある      2. ない

問13. はじめてのお子さんが生まれてくる前に、すでに子育てをしているお父さんやお母さんと、子育てについて話をしたことがありましたか。ひとつに○をつけてください。

1. ある      2. ない

次のページへ



IV. あなたが現在、日常生活の中で感じていることについておうかがいします。

問14. ふだん、あなたが日常生活の中でお考えのことや、お気持ちに  
もっとも近いものを1~4の中から選んで、ひとつに○をつけてください。  
い。

	ほとん ど ない	ある たま に	時々 ある	よく ある
1) 仕事思うようにいかない	1	2	3	4
2) 自分の時間が持てない	1	2	3	4
3) 家計のゆとりがない	1	2	3	4
4) 仕事と家庭の両立が負担	1	2	3	4
5) 妻との会話が不足している	1	2	3	4
6) 育児が思うようにいかない	1	2	3	4
7) 親として自信がない	1	2	3	4
8) 妻の家族との付き合いが負担	1	2	3	4
9) 近所との付き合いが負担	1	2	3	4
10) 家事の負担が大きい	1	2	3	4

V. 現在の子育てについておたずねします。

問15. 次の1~9までの文章に述べられているそれぞれの事柄を、  
日頃あなたはどれくらい感じていますか。  
あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

	あて はま らな い 全 く	あて はま る 少 し	あて はま る か な り	あて はま る 非 常 に
1. その日の子どもの様子を夫婦で話し合うことができる	1	2	3	4
2. 子どもの心配事があるときに妻に相談できる	1	2	3	4
3. 妻は夫をよく理解している	1	2	3	4
4. 同じ年くらいの子どもを持つ父親と話す機会がない	1	2	3	4
5. 同世代の子どもを持つ家族との付き合いがない	1	2	3	4
6. 同じ年くらいの子どもと遊ばせる機会がない	1	2	3	4
7. 子どもの心配事があるときに相談できる人がいる	1	2	3	4
8. 子育てをするなかで感じたことを安心して話すことができる人がいる	1	2	3	4
9. 歯医者や美容院などに行きたいとき、預かってくれる人がいる	1	2	3	4

次のページへ

VI. お父さんの育児や家事への参加についておたずねします。

※ひとり親の方は、15)～29)にお答え下さい。

問16. 子育てに関する以下の項目について、ご自分は普段どの程度 行っていると思われますか。あなたの行動にもっとも近いものを1つだけ 選んで、右の解答欄の番号に○をつけて下さい。	しない	あまり しない	時々 する	よく する
1) 妻の話に耳を傾け、親身に聞いている	1	2	3	4
2) 一日の子どもの様子を妻に聞いている	1	2	3	4
3) 妻の気持ちに気づくことがある	1	2	3	4
4) 子どもの成長・発達を妻とともに喜ぶことがある	1	2	3	4
5) 妻の育児や妻のことを認めている	1	2	3	4
6) 妻の持つ育児に関しての心配事の相談にのることがある	1	2	3	4
7) 妻の持つ育児以外の心配事や悩みの相談にのることがある	1	2	3	4
8) 育児についての方針を妻と一緒に考えることがある	1	2	3	4
9) 妻に対して励ましの言葉をかけることがある	1	2	3	4
10) 妻の育児の苦労をねぎらうことがある	1	2	3	4
11) 妻が育児上のストレスを発散できるように配慮している	1	2	3	4
12) 妻を信頼している	1	2	3	4
13) 妻と2人で笑うことがある	1	2	3	4
14) 妻との会話時間を多く持っている	1	2	3	4
15) 子どもの食事の世話をする	1	2	3	4
16) 子どものおむつ・トイレの世話をする	1	2	3	4
17) 子どもの着替えを手伝う	1	2	3	4
18) 子どもを寝かしつける	1	2	3	4
19) 子どもの入浴を手伝う	1	2	3	4
20) 子どもに話しかける	1	2	3	4
21) 子どもを抱っこする	1	2	3	4
22) 子どもの遊び相手をする	1	2	3	4
23) 子どもと二人で外出をする	1	2	3	4
24) 子どもと二人で留守番をする	1	2	3	4
25) 食事を作る	1	2	3	4
26) 食事の後片付けをする	1	2	3	4
27) 洗濯をする、洗濯物を片付ける	1	2	3	4
28) 日用品などの買い物をする	1	2	3	4
29) 掃除をする	1	2	3	4

次のページへ

V. お住まいの栄区についておたずねします。

問 17. 栄区は子育てがしやすいまちだと感じますか？

1. そう感じる    2. どちらかといえば感じる    3. どちらかといえば感じない    4. 感じない

問 18. 次にあげる1～7の項目は、子育てを応援する事業・場です。  
右記の設問に「はい」「いいえ」のいずれかでお答えください。  
「知らない」とお答えの場合も、お手数ですがすべてについてお答えください。

	知っている		参加や利用したことがある		今後利用したいと思う	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 区が主催している地域の育児教室	1	2	1	2		
2. 地域子育て支援拠点(にこりんく)	1	2	1	2	1	2
3. 親と子のつどいの広場	1	2	1	2	1	2
4. 保育園の園庭開放	1	2	1	2	1	2
5. 幼稚園のはまっこ広場	1	2	1	2	1	2
6. 区役所の子ども・家庭支援相談	1	2	1	2	1	2
7. 子育て支援者による子育て相談	1	2	1	2	1	2

上記以外で、地域で参加している子育てを応援する場や活動があればご記入ください。

	場や会の名称	実施場所(例:〇〇地区センター)
A		
B		

問19. 普段近所の人とどのようなお付き合いをしていますか。あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

1. 困ったとき相談したり、助け合ったりする                      2. 気のあった人と親しくしている  
3. 立ち話をする                      4. あいさつする                      5. 顔もよく知らない

問20. 日常的に参加している活動や団体について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自治会・町内会活動(役員や夏祭り等のイベント時のお手伝いなど)  
2. 地域活動(子ども会、青少年指導員、PTA、防犯パトロールなど)  
3. 趣味のサークルやクラブ(文化・学習など)  
4. ボランティア活動(福祉施設等の訪問・手伝い、被災地支援など)  
5. NPO・NGO  
6. 活動は行っていない

次のページへ

VI. 最後に、お父さんご自身についておたずねします。

問21. 平成 24 年 4 月 1 日現在の年齢をご記入ください。 ( ) 歳

問22. 学歴について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 中学卒業程度 2. 高校卒業程度 3. 短大卒業程度 4. 大学卒業程度以上

問23. 職業について、あてはまる番号に○をつけてください。その他の場合は( )にご記入ください。

育児休業中の場合は、( )に育児休業期間をご記入ください。

1. 会社員 2. 自営業 3. パート/アルバイト 4. 専業主夫 5. 学生 6. その他( )

↳ 育児休業中(産後 年 ヶ月までの予定)

※お仕事をされている方に伺います。仕事がある日の出勤時刻と帰宅時刻はおよそ何時頃ですか

出勤: 午前・午後( )時ごろ ~ 帰宅: 午前・午後( )時ごろ

問24. ふだん、お子さんと一緒にいて世話をしたり遊んだりする時間はおよそ何時間ですか。

平日 ( ) 時間 休日 ( ) 時間

問25. 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どう思いますか。

お考えにもっとも近いものを選んで、1つに○をつけてください。

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成 3. どちらかといえば反対 4. 反対

問26. 現在の健康状態について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 健康である 2. まあまあ健康である 3. あまり健康ではない 4. 健康ではない

問27. 世帯の経済状況は次のどれにあてはまりますか。最も近い番号に○をつけてください。

1. ゆとりがある 2. 少しゆとりがある 3. 少し苦しい 4. 苦しい

問 28. 栄区にお住まいになって、何年ですか。 ( ) 年 ( ) ヶ月

問 29. 住居形態について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 持家戸建て 2. 持家集合 3. 賃貸戸建て 4. 賃貸集合 5. 公営住宅

問 30. お住まいの町名が含まれている番号に 1つだけ○ をしてください。

(ア行)	1 飯島町	2 犬山町	3 尾月			
(カ行)	4 笠間	5 鍛冶ヶ谷	6 桂台	7 桂町	8 金井町	9 上郷町
	10 上之町	11 亀井町	12 公田町	13 小菅ヶ谷	14 小山台	
(サ行・タ行)	15 庄戸	16 田谷町				
(ナ行)	17 長尾台町	18 長倉町	19 長沼町	20 中野町	21 野七里	
(ハ行)	22 柏陽	23 東上郷町	24 本郷台			
(マ行・ワ行)	25 元大橋	26 若竹町		27 その他( )		

以上でアンケートは終了です。最後までご協力ありがとうございました。

## H24 年度栄区セーフコミュニティ研究事業 アンケートご協力をお願い(案)

セーフコミュニティとは、安全・安心なまちづくりのための活動を、地域と行政が協働で、継続的に行っている地域のことです。栄区では、このセーフコミュニティに向けて、災害安全、交通安全、子どもの安全、高齢者の安全、スポーツ・余暇の安全、暴力・虐待予防、自殺予防、傷害サーベイランスという8つのテーマを柱に活動を行っています。

このアンケートは、子どもの安全に向けた基礎資料を得るため、中学生のみなさんの生活の様子や地域に対する考え方、経験などについて尋ねるものです。アンケートの結果に基づき、中学生のみなさんにとって安心、安全なまちづくりや健康的な生活を送るための手がかりを検討したいと考えています。

アンケートへの協力は自由です。協力したくない場合は記入しなくても構いません。アンケートは無記名ですので、個人が特定されることは一切ありません。それぞれの質問について、あまり深く考え過ぎず、現在の自分の考えや気持ちに当てはまると思ったものを選択して下さい。答えたくないところは記入しなくても構いません。

以上より、アンケートにご協力いただける場合は、以下の質問にご協力くださるようよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ先】

セーフコミュニティ担当係長

木村利恵 (TEL 045-894-8768)

栄区セーフコミュニティ児童・生徒ワーキンググループ

横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻地域看護学領域

教授 田高 悦子

【アンケート担当】

准教授 臺 有桂

大学院生 山辺智子

問1 あなたからみた栄区（現在お住まいの地域）についての質問です。各項目について、どのように思いますか。当てはまる数字1つに 〇をしてください。

項目	思 わ な い	ど ち ら か と そ う 思 わ な い	ど ち ら か と そ う 思 う	そ と も そ う 思 う
1. 環境はきれいに整備されている (タバコやゴミのポイ捨てがない)	0	1	2	3
2. 学校以外での区の学習施設が利用しやすい。 (栄図書館、地区センター、栄公会堂など)	0	1	2	3
3. 交通事故や犯罪防止のための対策がある	0	1	2	3
4. 中学生の考えを考慮したまちづくりの計画がたてられている	0	1	2	3
5. 人に聞かれたくない心や体についての相談先がある	0	1	2	3
6. 区から発信される情報はわかりやすい内容だと思う	0	1	2	3
7. 区は活気がありにぎわっていると思う	0	1	2	3
8. 友達と気軽に趣味や活動ができる場所があると思う	0	1	2	3



問4 次の文章を読んで、あなたの気持ちに最も当てはまると思う数字に○をつけてください。

項目	まったく ない	めったに ない	ときどき ある	よくある	ほとんど いつも
1. あなたは自分のまわりでおこっていることがどうでもいいという気持ちになる事がありますか？	1	2	3	4	5
2. あなたは、これまでに、よく知っていると思っていた人が、思ってもみなかった行動をしてビックリしたことはありますか？	1	2	3	4	5
3. あなたは、あてにしていた人ががっかりさせられたことはありますか？	1	2	3	4	5
4. あなたは、不公平なあつかいを受けているという気持ちになることはありますか？	1	2	3	4	5
5. あなたは困ったとき、どうすればよいのかわからないと感じることがありますか？	1	2	3	4	5
6. あなたは自分の気持ちや考えがまったくわからないと感じることがありますか？	1	2	3	4	5
7. あなたは、ほんとうならば感じたくないような感情を持ってしまうことがありますか？	1	2	3	4	5
8. どんな強い人でも、ときには「自分はダメな人間だ」と感じることもあるものです。あなたは、これまで「自分はダメな人間だ」と感じたことがありますか？	1	2	3	4	5
9. あなたは、今、何が起きようとしているのかはっきりわからない、という不安な気持ちになることがありますか？	1	2	3	4	5
10. あなたは毎日やっていることにほとんど意味がないと感じることはありますか？	1	2	3	4	5
11. あなたは、自分でわけがわからない行動をしてしまうのではないかと不安になることがありますか？	1	2	3	4	5

次の文章も同じようにあなたの気持ちに、もっとも当てはまると思う数字に○をつけてください。

項目	まったく 楽しく ない	あまり 楽しく ない	まあまあ 楽しい	楽しい	とても 楽しい
12. あなたが将来することを、あなたはどのように感じるだろうと思いますか？	1	2	3	4	5
13. あなたが毎日しているいろいろなことをどのように感じていますか？	1	2	3	4	5



問5 次の項目についてあなたの考えにもっともあてはまる数字に○をつけてください。

項目	あてはまらない	あてはまらばどちらかと いえない	あてはまらばどちらかと いえない	あてはまる	あてはまる
1. 社会ではいつもプラス思考である必要はない	1	2	3	4	5
2. プラス思考は人生のほとんどの場面においても必要とされる	1	2	3	4	5
3. 日常生活においても消極的な考え方は持つべきではない	1	2	3	4	5
4. 前向きな姿勢は普通の生活においても大変重要である	1	2	3	4	5
5. 自分に負けないことは普通の生活ではあまり価値を持たない	1	2	3	4	5
6. 集中して何かに取り組めることは、普通の生活でも必要とされる	1	2	3	4	5
7. 最後まで諦めずに頑張る能力は人生では特に必要ではない	1	2	3	4	5
8. 忍耐強いことは普通の生活においてはそれほど役に立たない	1	2	3	4	5
9. 正しく敬語が使えなくても社会では十分にやっつけける	1	2	3	4	5
10. 現代社会では丁寧な言葉づかいや敬語はそれほど重要ではない	1	2	3	4	5
11. 礼儀正しいことは社会ではそれほど役に立たない	1	2	3	4	5
12. 礼儀を重んじることは日常生活においても非常に大切である	1	2	3	4	5
13. 時間を守れなければ社会においてもやっつけいけない	1	2	3	4	5
14. 社会においても団体行動がとれることは極めて重要である	1	2	3	4	5
15. 社会においても与えられた役割を果たすことが大切である	1	2	3	4	5
16. 人生ではコミュニケーション能力がなくても問題ない	1	2	3	4	5

最後にあなた自身のことについての質問です。

問6 あなたの性別を教えてください。 1. 男 2. 女

問7 あなたは今の住所の所におおよそ何年住んでいますか。 ( )年

問8 あなたは現在誰と生活をしていますか。あてはまる人すべてに○をつけてください  
1. 父 2. 母 3. ぎょうだい 4. 祖父 5. 祖母 6. その他

問9 朝食を毎日食べていますか  
1. 食べている 2. 時々食べている  
3. あまり食べていない 4. 食べない

問10 普段（月～金曜日）は平均して何時頃寝ていますか  
（ ）に時間を書いてください。 ( )時頃



- 問 11 普段（月～金曜日）は平均して何時間くらい寝ていますか。（ ）に時間を書いてください。  
( ) 時間 位
- 問 12 普段、1日あたり、どのくらいの時間、テレビやゲーム、パソコンなどのメディアに触れていますか。  
1. 1時間未満                      2. 1時間以上2時間未満  
3. 2時間以上3時間未満          4. 3時間以上
- 問 13 家族の人との会話は十分していると思いますか。  
1. そう思う                      2. どちらかといえばそう思う  
3. どちらかといえばそう思わない      4. そう思わない
- 問 14 普段、1日あたり、どれくらいの時間、携帯電話での通話やメールをしていますか。  
1. 全くしない  
2. 1時間未満  
3. 1時間以上2時間未満  
4. 2時間以上3時間未満  
5. 3時間以上  
6. 携帯電話を持っていない
- 問 15 学校が休みの日は、主にどんなことをしていますか。（当てはまるものすべてに○をして下さい）  
1. 家の人と外出する  
2. 友達と遊ぶ  
3. 学校の部活に行く  
4. 塾や習い事に行く  
5. パソコンや携帯でインターネットをする  
6. 釣りなど自然の中に出掛ける  
7. 部屋の整理や手伝いをする  
8. 本を読んだ音楽を聴く  
9. ボランティア活動をする  
10. 図書館や地区センターなど近所の施設に行く  
11. その他 ( )

ご協力ありがとうございました。封をして、回収箱に入れて下さい。